

# 長江

# に

# ま

## 秉愛の物語

三峡ダム建設による国の移住計画に、一人のごく平凡な中国の女性が抵抗する。ミカン園とトウモロコシ畑の大地に根ざした生活を貫く彼女の生き様をカメラは7年間見つめ、ドキュメンタリーの地平を切り拓く傑作が生まれた。

監督★フォン・イエン(馮艷)

- ◆山形国際ドキュメンタリー映画祭2011「アジア千波万波部門 小川紳介賞(グランプリ)」
- ◆スペイン・フントデ・ウイタに2008「最優秀作品賞(グランプリ)」
- ◆香港国際映画祭2008「ドキュメンタリー優秀賞」
- ◆ロンドン国際映画祭2007「コンペティション賞」
- ◆ナント三大陸映画祭2008「正式出品作品」

私は、何があっても、ここに留まる。



「愛」という言葉のみだりな使用はつつしみたいが、「長江にいきる」の素晴らしさは、そのショットの「こころ」が「愛」を体現する被写体への「愛」からなっている。ここにある。

蓮實重彦

映画評論家

農作業の手を休める。こなく淡々と初恋を語るピンアイ。一変して、壮大なダム国家計画に頑として反対する表情。終始化粧つきの顔の美しかった。それは自分の生き方に誇りを持つているからだ。

小山内美江子

脚本家 代表作「3年B組金八先生」  
JHPF 学校をくぐる会 代表

農村女性ピンアイの強さと可愛らしさと悲しみが、胸に迫ってきました。深く濁り、しかも深遠な色をたたえた長江がその背後を静かに流れている。ここに心揺さぶられます。

角英夫

テレビプロデューサー  
NHKスペシャル「激流中国」ほか

権力と自由、生存の厳しさとの直面、生きる勇気を表現した映画である。中国人の精神の歴史そのものだ。

ジャ・ジャンクー

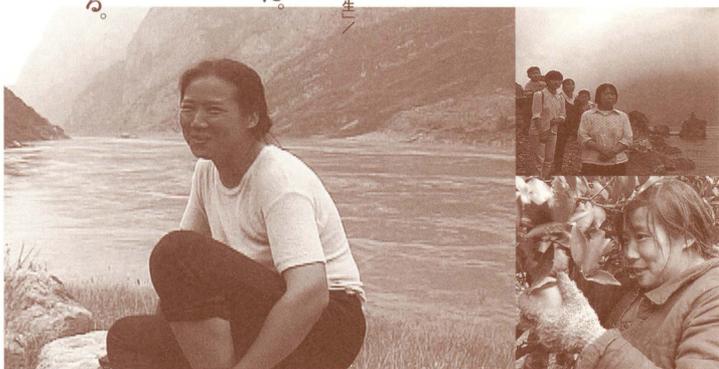
映画監督  
「長江の夢」 「四川のうた」

つぶされようと、  
人生には勝つ

長江のほとりで家族とつましく生きるひとりの女性、ピンアイ。働き者の彼女にとって、畑を耕しながら育ち盛りの子供たちと暮らし、病弱な夫と連れ添うことは、涸たれ流れる川のように十分な幸福だった。しかし、政府から降ってきた三峡ダム建設に伴う移住命令によって、平穏な生活が崩れ始める。役人の理不尽な脅迫や甘い言葉にピンアイは頑固さで抵抗するしかない。「何としても生き抜く」「わたしは強情なのよ」と笑顔で言う彼女。だが、そんな言葉とは裏腹に一家は次第に追いつめられていくのだった…。

楽しい時も 苦しい時も  
そばにはいつも  
長江が流れていた——

オリンピックと並ぶ中国、百年来の夢、三峡ダムが2009年に完成。300億ドルの国家プロジェクトは140万人もの住まいと田畑が代償である。本作はそんな国の発展の影で取り残されてきた人々と、権力に立ち向かう凛とした女性の姿を見つめる。監督は日本に13年間滞在しドキュメンタリー映画と出会い、映画制作を志した女性監督、フォン・イェン。初長編『長江の夢』以来、中国の底辺に生きる人々の暮らしを見つめ続けている。そして、その慈愛に満ちた眼差しを映画音響の第一人者、菊池信之による、繊細かつダイナミックな空間づくりが支えている。——ここに映し出されるのは、辺境の地においても、母なる河、長江の水面に見守られ、人としてのプライドと優しさが活きている、人間本来の姿だ。



山形国際ドキュメンタリー映画祭2007 アジア千波万波 小川紳介賞(グランプリ)  
コミュニティシネマ賞2007  
ナント三大陸映画祭2008 銀の気球賞(準グランプリ)

長江にいきる ピンアイ 兼愛の物語

中国 / 2008年 / DVカム / 117分 / 原題:兼愛  
音響設計:菊池信之「サッドヴァケイション」[SELF AND OTHERS]  
配給:ドキュメンタリー・ドリームセンター  
配給協力:コミュニティシネマ支援センター [www.bingai.net](http://www.bingai.net)



3/7(土)~3/27(金) 3週間“生きる底力”のロードショー

特別鑑賞券¥1400 劇場窓口、プレイガイドにて発売中 / 当日:一般¥1700 大学・専門学校生¥1400  
\*劇場窓口でお買い求めの方に、残りわずか!「長江に佇む」中国製オリジナルポスタープレゼント!

連日 11:00 | 13:30 | 16:00 | 18:30

- フォン・イェン監督来日 初日舞台挨拶決定!! (詳細はお問い合わせください)
- 上映期間中トークイベントあり! 詳細はホームページまで
- 2/27(金)フォン・イェン監督講演——特集:小川紳介と小川プロダクション  
@アテネ・フランセ文化センター 2/24(火)~3/14(土)

ユーロスペース

EUROSPACE

渋谷区円山町1-5  
(渋谷・文化村前交差点左折)  
☎03-3461-0211  
[www.eurospace.co.jp](http://www.eurospace.co.jp)

